

今回のおすすめメニュー

校則は誰のため？

『ルール！』

著者：工藤純子
出版者：講談社
所蔵館：中央館
請求記号：913ク

ちょっと、あ・じ・み

靴下は白くないとだめ。スマホを学校に持ってきてはいけない。冬でも上着やタイツは禁止。

校則は本当に生徒のためのルールなのか。疑問を持った中学生たちが校則を見直すために立ち上がります。

巻末には中・高生と研究者、この本の作者による「校則座談会」を収録。

NO
IMAGE

NO
IMAGE

『校則と子どもの権利』

みんなのルールメイキング』

著者：佐藤香代・三坂彰彦
出版者：子どもの未来社
所蔵館：中央館
請求記号：375コ

ちょっと、あ・じ・み

自分らしさを伸ばせる場であるはずの学校で沢山のルールや制限があるのは何故なのか。

校則の疑問点や見直し方を権利や法律の視点から4人の弁護士とペンギンのペンペンが解説します。